

北海道経済の動向（令和2年）

令和3年6月
北海道経済部

北海道の景気概況

○需要動向

新型コロナウイルスによる外出自粛等の影響で、来店客数が減少した百貨店やコンビニエンスストアでは販売額が前年より減少した一方、巣ごもり需要で飲食料品が好調だったスーパーでは、販売額が前年より増加。また、在宅勤務等に使用する家電製品、マスクや消毒液等の衛生用品、DIY用品等が好調だった専門量販店（家電大型専門店、ドラッグストア、ホームセンター）販売額はそれぞれ前年より増加。

新車登録台数や新設住宅着工戸数は、外出自粛による来店客数の減少や先行き不安で伸び悩み、前年より減少。

公共工事は、北海道新幹線の札幌延伸工事などにより前年より増加。

来道者数は、国内外からの往来自粛や制限により前年より減少。

○生産動向

一時休業や生産体制の見直し等があり、鉄鋼業、パルプ・紙・紙加工業、輸送用機械工業など多くの業種で前年より減少。

企業倒産件数と負債総額は低水準で推移し、それぞれ過去最少を更新。

○雇用動向

有効求人倍率は11年ぶりに前年より低下。
完全失業者数は前年より1万人の増加。

需要動向（消費・投資）

1 百貨店・スーパー

○百貨店・スーパー販売額

- ・百貨店販売額は 1,390 億 78 百万円
（前年比 29.6%減）
- ・スーパー販売額は 8,261 億 70 百万円
（前年比 2.2%増）
- ・百貨店は 6 年連続で前年を下回り、スーパーは 2 年ぶりに前年を上回る

（単位：億円・%）

	令和 2 年	前年比
百貨店販売額	1,391	▲29.6
スーパー販売額	8,262	2.2

※北海道経済産業局調べ

2 コンビニエンスストア

○コンビニエンスストア販売額

- ・コンビニ販売額は 5,656 億 89 百万円
（前年比 2.9%減）
- 13 年ぶりに前年を下回る
- 店舗数は減少傾向

（単位：億円・%）

	令和 2 年	前年比
コンビニ販売額	5,657	▲2.9

※北海道経済産業局調べ

3 専門量販店

○専門量販店販売額

・家電大型専門店販売額は 1,529 億 9 百万円
(前年比 1.6%増)

在宅勤務やテレワーク等の影響で増

・ドラッグストア販売額は 2,869 億 71 百万円
(同 3.1%増)

マスクや消毒液等の衛生商品が堅調

・ホームセンター販売額は 1,393 億 53 百万円
(同 4.9%増)

巣ごもり需要で DIY やアウトドア用品が増

(単位：億円・%)

	令和 2 年	前年比
家電大型専門店販売額	1,529	1.6
ドラッグストア販売額	2,870	3.1
ホームセンター販売額	1,394	4.9

※北海道経済産業局調べ

4 新 車

○新車登録台数

・新車登録台数は 154,287 台
(前年比 11.9%減)

3 年連続で前年を下回る

(単位：台・%)

	令和 2 年	前年比
新車登録台数	154,287	▲11.9

※(一社)日本自動車販売協会連合会、(一社)全国軽自動車協会連合会調べ

5 住 宅

○新設住宅着工戸数

・新設住宅着工戸数は 31,339 戸

(前年比 3.9%減)

持家は 2 年ぶりに前年を下回り、貸家は 4 年連続
で前年を下回る

分譲住宅は 2 年連続で前年を上回る

(単位：戸・%)

	令和 2 年	前年比
新設住宅着工戸数	31,339	▲3.9

※国土交通省住宅局調べ

6 公共工事

○公共工事請負金額

・公共工事請負金額は 10,443 億 59 百万円

(前年比 3.5%増)

前年の地震の復興・復旧関連工事による増

(単位：億円・%)

	令和 2 年	前年比
公共工事請負金額	10,444	3.5

※北海道建設業信用保証(株)調べ

7 観 光

○来道者数

- ・来道者数は 597 万 6,100 人
(前年比 57.6%減)
新型コロナウイルスの影響により大幅に減少
- ・来道外国人数は 28 万 8,100 人
(同 84.5%減)
9 年ぶりに前年を下回る

(単位：万人・%)

	令和 2 年	前年比
来道者数	610	▲56.7
来道外国人数	29	▲84.5

※来道者数は(公社)北海道観光振興機構調べ

※来道外国人数は法務省入国管理局調べ

生産動向

8 生産活動

○鉱工業生産指数

- ・鉱工業生産指数は82.8（前年比12.5%減）
3年連続で下降
鉄鋼業、パルプ・紙・紙加工業、輸送機械工業、
化学・石油石炭製品工業などが減少

（単位：H27=100・%）

	令和2年	前年差
鉱工業生産指数	82.8	▲12.5

※北海道経済産業局調べ

9 企業倒産

○企業倒産状況

- ・企業倒産件数は175件（前年比17.5%減）
3年連続で前年を下回る
- ・負債総額は243億22百万円（同28.6%減）
2年ぶりに前年を下回る
倒産件数、負債総額ともに過去最少

（単位：件・百万円・%）

	令和2年	前年比
倒産件数	175	△17.5
負債総額	24,322	△28.6

※北海道経済産業局調べ

雇用動向

10 雇 用

○月間有効求人数・求職者数

- ・月間有効求人数は 78,684 人
(前年比 15.7%減)
11 年ぶりに前年を下回る
- ・月間有効求職者数は 78,769 人 (同 1.8%増)
9 年ぶりに前年を上回る

(単位：人・%)

	令和 2 年	前年比
月間有効求人数	78,684	▲15.7
月間有効求職者数	78,769	1.8

○有効求人倍率

- ・有効求人倍率は 1.00 倍
(前年差 0.21 ポイント減)
11 年ぶりに前年を下回る

(単位：倍・ポイント)

	令和 2 年	前年差
有効求人倍率	1.00	▲0.21

※北海道労働局調べ

○完全失業者数・完全失業率

- ・完全失業者数は8万人（前年より1万人増）
- ・完全失業率は3.0%
（前年と比べ0.4ポイント増）

（単位：万人・ポイント・%）

	令和2年	前年差
完全失業者数	8	▲1
完全失業率	3.0	△0.4

※総務省統計局調べ

11 貿易

○輸出入額

- ・輸出額は2,296億53百万円
（前年比26.4%減）
2年連続で前年を下回る
魚介類及び同調製品、化学製品、鉄鋼、一般機械
自動車の部分品など主要な品目がいずれも減少
- ・輸入額は8,773億18百万円
（同30.0%減）
2年連続で前年を下回る
原油及び粗油、石油製品、石炭、魚介類及び同調
製品などが減少

（単位：億円・%）

	令和2年	前年比
輸出額	2,297	▲26.4
輸入額	8,773	▲30.0

※函館税関調べ

12 物 価

○消費者物価指数（生鮮食品を除く）

・消費者物価指数は 102.6（前年比 0.2%減）
4 年ぶりに前年を下回る

（単位：H27=100・%）

	令和 2 年	前年比
消費者物価指数	102.6	▲0.2

※総務省統計局調べ

企業経営者意識調査

令和 2 年		1-3期	4-6期	7-9期	10-12期
総計		▲41	▲52	▲46	▲43
業 種	建設業	▲10	▲21	▲13	▲16
	製造業	▲31	▲48	▲40	▲39
	卸売・小売	▲56	▲61	▲59	▲41
	運輸業	▲43	▲52	▲55	▲51
	サービス業	▲50	▲67	▲54	▲54
地 域	道南	▲55	▲56	▲40	▲42
	道央	▲32	▲50	▲47	▲44
	道北	▲42	▲55	▲45	▲40
	オホーツク	▲46	▲48	▲53	▲38
	十勝	▲46	▲62	▲42	▲44
	釧路・根室	▲42	▲53	▲46	▲42